

待ちに待った給食
ソフト麺 鶏天ぷら
かみかみサラダ
肉うどんサラダ



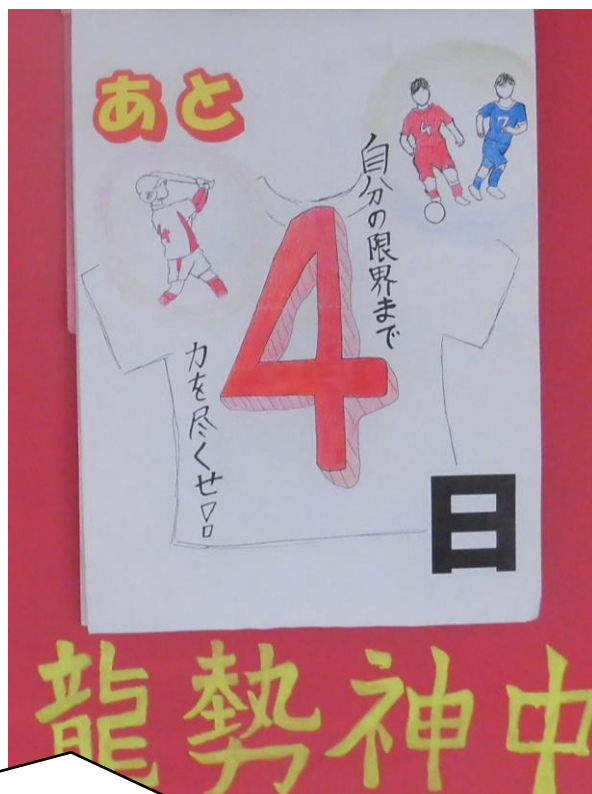
新人戦まで あと4日 で中間試験



神町中学校の昇降口に、新人戦までのカウントダウンを伝える掲示物（部長会が主催し、女子の部長が書いた）がある。今日で、あと4日となった。しかしこれは、3年生にとっては中間試験までのカウントダウンでもある。今年は3年生の研修旅行が23～25日と変更されたため、3年生だけ前倒しで中間テストを実施することになっている。1・2年生は新人戦に向けて、3年生は中間試験に向けてしっかりと準備を行い、それぞれの夢や目標を達成させていこう。

新人戦

新人戦を控える1・2年生。地区大会が中止となったため、1年生にとっては中学校に入学してからの初めての大きな大会となる。部長会の三村寿行会長は「1戦1戦全員で集中し、勝っても負けても悔いの残らないように戦ってきてほしい。勝敗だけでなく、礼儀や整理整頓などマナーの面でもでも、神中らしく地区を制覇してきてほしい。」と語っていた。



中間テスト

一方で、新人戦の日に中間テストを迎える3年生。工藤航二郎くんは、『1学期に、面談で「評定をあげないと」という話をした。今は特に英語、社会に力を入れて勉強しています。中間テストでは、1学期の分をばん回し、めざす高校に入れるようにしたいです。』と話してくれた。中間テストが終わり次第、3年生は研修旅行（羽黒山・佐渡方面）に向かう予定だ。

今日は、渡辺泉水さん（テニス部部長）の作品。「今までユニフォーム（背番号）を背負ってきた先輩方の思いを引き継いで、全力で新人戦を戦う」という思いを込めて描いたそうです。

今季、「山形県ジュニアゴルフ選手権大会」で優勝、「サマージュニア ゴルフ クラシック 東日本決勝大会」で5位に入った工藤颯太くん（3年）は、2つの大会を振り返り「東日本大会でも優勝を狙っていた。途中まで調子は良かったが、攻め方を間違えて途中で崩れてしまった。どんな状況でもあせらないメンタルを身につけたいと思う。」と話していた。さらに、新人戦に向けて1・2年生には「絶対にあせらないこと。いつでも逆転チャンスはある。普段通りの自分を見失わないことが勝つ秘訣です。」と、エールを送ってくれた。

